



1月の行事予定	
1	火
2	水
3	木
4	金 集金振替日
5	土
6	日
7	月
8	火 始業式・給食開始 書き初め大会
9	水 身体計測(下学年) 【育】常任役員会
10	木 身体計測(上学年)
11	金 委員会活動
12	土
13	日
14	月 成人の日
15	火 交通指導
16	水
17	木 ミニ集会 【育】広報委員会
18	金 クラブ活動 【育】合同新年会
19	土
20	日
21	月 研究会のため14:00下校 校内給食週間
22	火
23	水
24	木 租税教室(6年) 避難訓練(不審者対応)
25	金 潮風合同学習(昔遊び)1・2年 委員会活動
26	土
27	日
28	月
29	火 スキー学習会(3・4・5・6年) ※7:30集合
30	水 ふれあい週間
31	水

新年を迎え、子供たちは気持ちも新たに3学期を迎えました。教室や体育館、グラウンドで楽しそうに遊ぶ姿や丁寧に掃除に取り組む姿を見ると、また一回り成長したように感じます。3学期は一年の締めくくりの学期です。次の学年へのステップになるよう教職員一同、気持ちを引き締めて臨みます。引き続き保護者の皆様の学校へのご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

1月8日のにっこりアルバム

始業式

どの学年も引き締まった表情で始業式に臨みました。緊張感の中でも、校長先生の冬休み中の楽しいエピソードを聞くと、子供たちは思わずにっこり笑顔に。今年も笑顔あふれる一年になりますように。



校内書き初め大会



子供たちは、背筋を伸ばし気持ちを整え、静寂の中で書き初め大会に臨みました。

6年生は小学校生活最後の書き初め大会に真剣な表情で取り組んでいました。



1年生は、初めての書き初め大会でした。クレパスをしっかりと握って、力強い作品を仕上げました。



今後の主な行事予定

- 2月 7日(木) 学習参観・学級懇談会
東中入学説明会
- 2月 26日(火) お別れ集会
- 3月 18日(月) 卒業証書授与式
- 3月 20日(水) 給食終了
- 3月 22日(金) 修了式

いよいよ2019年、平成最後の年がスタートしました。亥年は12支の中でも最後の年。植物の一生で考えると、たわわに実った果実が種子となり次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年でもあるのです。来るべき新学期のために3学期のまとめをしっかりと欲しいと願います。6年生は中学校へ向けて6年間の締めくくり。自分にできることをしっかりとすること、それが自分のためでもあり、下級生へ経田小の伝統のバトンを渡すことにもなります。猪は勇猛で勢いがあるイメージだから「今年はバリバリ行くぜーっ！」みたいに威勢よく言うと「お、なんか今年はいい感じで勢いがあるな」って思われるかも。後は実行あるのみ、猪突猛進！亥亥年（いいとし）にしよう。



ホゴちゃんかるた



魚津市更生保護女性会から「ホゴちゃんかるた」の贈呈式が校長室でありました。明るく、思いやりの心もち、安全、安心な家庭・学校・地域になるようにとの願いが込められており、市内の小学校が制作に協力し、経田小はスマイルハッピー委員会が「た・ち・つ・て・と」を考えました。

ご家庭でも家族一緒に遊んでいただきたいとのこと。ご希望があれば担任にお知らせください。



ダジャレ大募集



「チョークが折れてチョークやすい」「お金がしゃべった！おっかねえ」思わず笑ってしまうこれらのダジャレは、放送委員会が呼びかけて募集して階段の踊り場に掲示されています。私や某先生が授業中によく言うおやじギャグでは、教室が凍り付き子供たちが震え上がります。わかっちゃいるけどやめられない。まだまだ募集しています。

子供さんに何かネタをそっと教えてあげてください。もっと増やして経田名物「お笑い階段」にして、つらいことがあってもそれを読めば笑顔になる魔法のような怪談ではなく階段になるといいね。

当たり前のことを認めるといふこと



「叱るよりも、ほめる回数を多く」と言われます。しかしわが子には、ほめるコツを知らないと、できないことに目がいきがちで案外むずかしいものです。成長が見られた時にほめようと思っていると、瞬く間に叱りすぎの親になってしまいます。子供は今よりもっと成長したいと思っていますが、どうすればよいかわからない子供が多くいます。

そこで、親の手助けとして当たり前のことを認める方法は有効で、教師も日頃から心がけています。では具体的にどう言えばよいのでしょうか？

まずは、「目に見えたこと」をそのまま言葉にし、親の感情を一言付け加えるとより効果大です。

「食事、残さずきれいに食べたね。嬉しいわ」

「お～〇〇年生になると宿題一人でちゃんとやっている。昔はそばについて教えてたのに、成長したな～」

「トイレトペーパー新しいのを入れといてくれたん？気が利くね」

何気ない一言ですが、「あなたを見ています」「関心を寄せています」というメッセージが伝わります。

実は人にとって一番イヤなことは、しかられることではなく無視されることです。「目に見えた当たり前のこと」をそのまま言葉にして認めることは、成長の大きな手助けになります。当たり前の小さなことを認め続けることで、親や教師と子供の関係はますます強まり、しつけや指導がしやすくなるはず。でも妻に

「しわ、えらい増えたじゃ。年いったな」と真実に感情をつけたら、牙をむかれますぞ。

なぞかけ 「イノシシ」とかけて「洋服の前を止めるもの」ととく その心は「ボタンです」

猪の肉は万病に効くと言われます。寒い冬、体がポカポカ温まるボタン鍋食べた～い。

